

令和6年度 事業所における自己評価総括表

○事業所名	太陽の門放課後等デイサービスセンター「きゃんぱす」			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 7日 ～ 2025年 2月 28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2025年 2月 7日 ～ 2025年 2月 28日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個々の特性や発達段階に合わせた活動プログラム(個別・集団)を工夫し、取り組んでいる。	・個別支援計画書に沿った個別のSSTを考え、関わりの中で のねらいや留意点を部署内で共有している。 ・子どもたち同士の関わりを増やし、その子なりのコミュニ ケーションの仕方を学びながら、対戦型の集団活動に加え 協力型の集団活動を行っている。	・学校やリハビリとの連携をより深め、情報や専門職か らの意見を参考にし支援に役立てる。
2	・屋内だけでなく、屋外や地域での活動も取り入れ、様 々な体験ができるようにしている。	・主に長期休暇期間にお出かけや買い物などの活動を取り 入れ、公共でのマナーを知ったりお金の払い方などを学ん だりと、様々な体験ができるように取り組んでいる。	・屋外で楽しめる活動の他、地域の商業施設や公園など に気軽に出かけられるよう、近隣施設をリサーチし、 外出の回数を増やしていきたい。
3	・日頃からお子様の状況を事業所と保護者間で伝え合い、 健康状態や発達状況について共通理解を深めるようにし ている。	・ご利用中の様子は、写真・連絡ノートや送迎時に直接報告 が出来るよう心がけている。	・お子様を中心に、ご家族や職員も一緒に楽しめるイベ ントを企画し、より話しやすい関係性を築けるように する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・お子様に対する家族の対応力向上のための「ペアレント トレーニング」等やご家族が参加できる研修の場の提供 及び情報提供が少ないこと。	・ご家族からの介護や育児の個々の相談に対しては、適宜対 応しているが、全体に向けての研修や情報発信は実施でき ていない。	・秋祭り等のイベントを通し、オムツなどの専門業者を招 き商品情報等を発信できる場をつくる。
2	・父母の会の活動支援や、保護者会等の開催により、保護 者同士の交流の機会やきょうだい児同士の交流の機会が 希薄なこと。	・父母やきょうだい児が参加するイベントが少ないこと。	・イベントを通して、保護者やきょうだい児 同士が交流できる機会をつくる。
3	・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マ ニュアルが保護者に周知が不十分なこと。	・個々のお子様の緊急時対応マニュアルは面談時に保護者に 説 明しているが、その他のマニュアルについては、周知がで きていないこと。	・各マニュアルをいつでも閲覧できるよう、事業所入口付近 に設置を検討していく。